記 者 発 表

令 和 ７ 年 ７ 月 １ ０ 日
とよま北上川かっぱの会
北 上 川 下 流 河 川 事 務 所

北上川で小学生が川下り体験！

～北上川の登米大橋から脇谷閘門を通過して旧北上川まで～

登米市立津山小学校の4年生の児童11人が北上川の川下り体験をします。

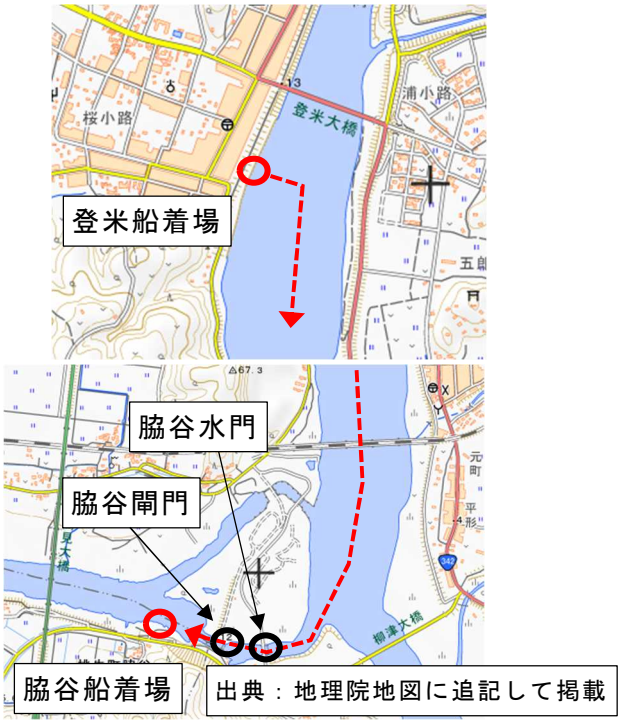
北上川は、登米市の歴史や文化に深く関わる重要な河川であり、地域の人々の暮らしを支えてきた存在です。川下り体験は、川から見える自然や風景を楽しむとともに、北上川の歴史や役割について学ぶ貴重な機会として、毎年、河川協力団体「とよま北上川かっぱの会」が主催しているものです。

① 日　　時　　令和７年７月１６日（水）９時～１１時
（雨天中止）

② 場　　所　　登米市登米町寺池（とめしとよままち）　登米船着場（とよま）から
石巻市桃生町脇谷（いしのまきしものうちょうわきや）　脇谷船着場（わきや）まで

【川下りルート】





〈発表記者会：石巻記者クラブ、古川記者クラブ〉

お問い合わせ

河川協力団体　とよま北上川かっぱの会　事務局
電話　０９０－９５３５－３１８２

国土交通省　北上川下流河川事務所　米谷出張所長　虻川　巧生
電話０２２０-４２-２２１１（代表）

【当日のスケジュール】

９：００	登米船着場　集合
９：３０	乗船
１０：００	脇谷水門通過
１０：３０	脇谷閘門（川のエレベーター）通過
１１：００	下船

【参考】令和６年の様子



北上川から旧北上川に向かって進んでいきます。
北上川と旧北上川には水位差があるため、船で通過するためには閘門を通過する必要があります。

脇谷水門（わきやすいもん）　通過の様子



閘門（こうもん）に侵入したときは、北上川の水位になっています。
閘門内の水を抜いて、水位を下げていきます。

脇谷閘門（わきやこうもん）内部（水位低下前）



旧北上川の水位と同じ水位まで水位を下げることで、船が安全に通行できるようになります。
約 150cm 水位を低下させました。

脇谷閘門（わきやこうもん）内部（水位低下後）